

2018年度（第44回）
香川県アマチュアゴルフ選手権予選競技

開催日 : 平成30年4月5日（木）
開催コース : 志度カントリークラブ【西・東コース】

主催 香川県ゴルフ協会
共催 四国ゴルフ連盟
後援 四国新聞社

JGAゴルフ規則を適用する。ゴルフ規則と付属規則Iの規定は最新のゴルフ規則が適用される。
ただしゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に記載されている場合を除き
ローカルルール及び競技の条件の罰は2打の罰とする

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ（規則27）

アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。現にプレーをしているホールのOBラインを超えて他の区域に止った球はOBとする。

2. 修理地（規則25）

修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。

3. ウォーターハザード・ラテラルウォーターハザード（規則26）

ウォーターハザードは黄線及び黄杭、ラテラルウォーターハザードは赤線及び赤杭をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。

4. 動かさない障害物（規則24-2）

- 排水溝
- 動かさない障害物に接している他の動かさない障害物は一体の障害物とみなす。
- 動かさない障害物に白線で繋がれた区域はその障害物の一部とみなす。
- グリーンに近接する動かさない障害物について、『ゴルフ規則付I(A)4a』を適用する。

5. 地面にくい込んである球の救済

『ゴルフ規則付I(A)3a』を適用する。

6. プレーヤーの球がパッティンググリーン上にある場合、その球やボールマーカークがプレーヤーやその携帯品によって偶然に動かされても罰はない。その動かされた球やボールマーカークは規則18-2、規則20-1に規定されている通りにリプレースされなければならない。

このローカルルールはプレーヤーの球やボールマーカークがパッティンググリーン上にあり、いかなる動きも偶然である場合にだけ適用する。

7. 規則6-6d 例外

規則6-6d 例外は以下の通り修正される。

どのホールであっても、競技者がスコアカードを提出する前には罰を受けていたことを知らずに1打または複数の罰打を含めなかったために、真実より少ないスコアを提出していた場合、その競技者は競技失格とはならない。このような状況では、その競技者は該当する規則に規定されている罰を受けるが、規則6-6dに違反したことに対する追加の罰はない。

該当する罰が競技失格である場合にはこの例外は適用しない。

8. 高圧配電線

18番ホール（東9番）をプレー中に球が高圧配電線に当たった場合、そのストロークは取り消され、プレーヤーは20-5に従って、初めの球をプレーしたできるだけ近くから別の球をプレーしなければならない。その球をすぐには取り戻せない場合には、別の球に取替えることができる。

競 技 の 条 件

1. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

2. クラブと球の規格

- (a) 適合ドライバーヘッドリスト（付属規則 I (B) 1a）を適用する。
- (b) 公認球リスト（付属規則 I (B) 1b）を適用する。

3. 険悪な気象状況によるプレーの中断（規則6-8b注）

付属規則 I (B) 4を適用する。通報は以下の通り。

プレーの即時中断：放送及び競技委員を通じての連絡。

プレーの中断：放送及び競技委員を通じての連絡。

プレーの再開：放送及び競技委員を通じての連絡。

注：険悪な気象条件による中断中は、委員会が開放を宣言するまで、すべての練習施設は閉鎖となる。閉鎖されている施設で練習したプレーヤーは参加を取り消されることがある。

4. ホールとホールの間での練習禁止

『ゴルフ規則付 I (B) 5b』を適用する。

5. 移 動

本競技では、プレーヤーのゴルフカートの使用および乗車を認める。但し、ゴルフカートはプレーヤーの携帯品の一部とする。そのカートとカート上の全ての物は球との関連で問題が生じた場合、その球の持主であるプレーヤーの携帯品とみなす。

但し、そのカートを共用しているプレーヤーの一人がこれを動かしていた時は、そのカートとカート上の全ての物はカートを運転している（操作している）プレーヤー、または特定の指示を出したプレーヤーの携帯品とする。

6. キャディー

正規のラウンド中、競技者のキャディ使用は禁止する。この条件の違反の罰は『ゴルフ規則付 I (B) 2』を適用する。

7. スコアカードの提出（裁定6-6c /1）

スコアリングエリア方式を採用する。

8. 使用ティマーカー

コンペティションマークを使用する。

9. 悪天候等により通常競技運営に支障をきたす事態の際は、委員会が競技方法を変更する事がある。

注 意 事 項

1. 競技の条件やローカルルールに追加・変更のある時は、掲示して告示する。

2. グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。

3. 練習は指定練習場で行い、打ち放し練習場においては備え付けの球を使用し、1人1コイン（20球）を限度とする。（250ヤード以上飛距離の出るクラブの使用を禁止する）

4. 本予選競技においては、距離計測器等の使用は認めておりませんので充分にご注意願います。

5. コース内での携帯電話は、許可なく使用を禁止する。

6. 競技委員会は競技中を含めいつでも出場に相応しくないと判断した競技者の参加資格を取り消すことができる。